

令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 財務課

担当名: 財産管理担当・施設整備担当

内線: 6646

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B13	県立学校体育館整備費		一般会計	教育費	教育総務費	教育財産管理費	県立学校体育館整備費	
事業期間	昭和58年度～	根拠法令	なし		宣言項目			
					分野施策	030622 質の高い学校教育の推進		
1 事業概要			5 事業説明					
<p>老朽化の激しい県立学校の体育館について、改修工事を実施し、建物の長寿命化と学習環境の整備を図る。次に、はく離した床板が体に突き刺さる事故を受け、体育館等の床板改修を行い、安全対策を図る。また、近隣に空調設備を備えた避難所がない防災拠点校において、必要時に空調設備等を速やかに稼働できるよう電気設備の整備を進める。</p> <p>(1) 体育館整備費 $\Delta 90,444$千円 (2) 床板改修工事 $\Delta 22,293$千円 (3) 災害対応用電気設備整備費 $\Delta 3,958$千円 工事請負費が見込みを下回ったこと等による減 (4) 体育館整備費(国補正) 108,729千円 国補正予算活用に伴う事業費の増</p>			<p>(1) 事業内容 ア 減額補正 全体改修工事、床板改修工事、災害対応用電気設備設計 $\Delta 116,695$千円 イ 増額補正 全体改修工事 108,729千円</p> <p>(2) 増額補正の事業計画 国の学校施設等の防災・減災対策に係る補正予算を活用し、特別支援学校体育館の大規模改修工事を実施する。なお、学校の教育活動に支障がない工期設定とするため、令和2年度に予算を繰り越して実施する。 ア 令和元年度2月補正 全体改修工事 1校1棟</p> <p>(3) 増額補正の事業効果 ア 約1.1億円の投資となる改修工事を実施することができる。</p> <p>(4) 補正予算の概要 ア 減額補正 (ア) 体育館整備費: 工事請負費が見込みを下回ったこと等による減 (イ) 床板改修工事: 工事請負費が見込みを下回ったこと等による減 (ウ) 災害対応用電気設備整備費: 委託料が見込みを下回ったこと等による減 イ 増額補正 (ア) 体育館整備費(増補正): 国補正予算活用に伴う事業費の増</p>					
2 事業主体及び負担区分								
(1) ~ (3) (県10/10) (4) (国1/3・県2/3)								
3 地方財政措置の状況								
防災対策事業債(430,000千円)の元利償還金の30%、緊急防災・減災事業債(9,000千円)の元利償還金の70%及び公共事業等債(補正予算債)(40,000千円)の元利償還金の50%が後年度基準財政需要額に算入される。								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円 \times 0.5人=4,750千円								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の予算額
		国庫支出金	県債					
決定額	$\Delta 7,966$	20,390	$\Delta 8,000$				$\Delta 20,356$	
現計額	823,902		674,000				149,902	